

政務活動報告書

会 派 名 東 雲

年 月 日	令和 6 年 10 月 23 日 ～ 令和 6 年 10 月 24 日			
場 所 (市外の場合は 行程を記入)	防衛省(東京都新宿区)、空幕大会議室(東京都新宿区) 弘前駅～新青森駅～東京駅～御茶ノ水駅～市ヶ谷駅(東京都1泊)～東京駅～新青森駅～弘前駅			
相手方 (会議名等)	防衛省に対する陳情活動			
参加議員名	野村太郎			
活動の概要	別紙のとおり ※会議・研修資料等があれば、添付してください。			
活動に要した経費	主な品目	政務活動費相当額	領収書番号	支払証明書番号
	旅費	34,260 円	1	
	宿泊料	12,150 円	2	
		円		
		円		
		円		
		円		
備 考	合計額	46,410 円		
	(写真貼付等)			
	別紙のとおり			

防衛省に対する陳情活動及び視察研修の概要について

議 員 名	野村 太郎
日 時	令和6年10月24日
視 察 先	東京都
視察項目	陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化に関する要望活動
視察内容の概要	
令和6年10月24日、防衛省において、弘前駐屯地の体制の維持強化に関する要望活動を実施した。以下に復命する。 令和6年10月24日午前10時15分より防衛省本省空幕大会議室において、統合幕僚長吉田圭秀陸将及び防衛省内局整備計画局長青柳肇氏に対し、櫻田弘前市長、今井弘前商工会議所会頭、工藤弘前市防衛協会会長、三上隊友会中弘支部長、及び尾崎弘前市議会議長を長とする弘前市議会防衛議員連盟所属議員団による陳情活動を行った。陳情の内容は、昨年度末をもって廃止された弘前駐屯地所属の第九偵察隊について、削減に伴う地域の防衛力、防災力の低下を最小限にとどめること、弘前駐屯地残存部隊等の充足率の向上及びそれらによる地域経済への影響を最小限にとどめるよう最大限の配慮をすることを昨年に引き続き求め、更に弘前大学等の高等教育機関が弘前市に多数所在している地域性を鑑み、防衛省所管の研究機関や新たな部隊等の誘致を求めるものであった。 陳情団を代表して櫻田弘前市長が陳情を行った後、意見交換を行った。参加者より、国家的な防衛体制の変換を考えれば昨年の第九偵察隊の部隊の廃止や統合、移動はやむをえないものではあるが、日頃より駐屯地を支えている所在地域の経済に対する支援も重要である。それ故に第九偵察隊の廃止はやむを得ないが代替として新たにその他の部隊、もしくは防衛相管轄の研究所や物資、弾薬の備蓄貯蔵施設の配置について前向きな検討を昨年と同様に今後も求めるとの意見が出された。これらに対して、青柳整備計画局長より様々な実情を考慮して前向きな検討を行っていくとの回答を得た。 以上の活動を行い概ね午前11時30分をもって陳情団は同省を辞去した。 以上の陳情活動は概ね昨年度と内容を同じくするものであった。しかしながら自衛隊の部隊所在に対する弘前市民の熱烈歓迎の状況である旨を常に防衛省本省に対して訴え続けていくことは、現在の自衛隊の能力向上、強化が進められている状況に鑑みるに新たな部隊、機関等の誘致につながる可能性もあることから今後もこのような要望活動を続けていくことは大きな意義があるものとする。	

要 望 書



令和6年10月24日

弘 前 市
弘 前 商 工 会 議 所
弘前市議会議員有志による防衛議員連盟
防衛協会津軽地区連絡協議会
弘 前 市 防 衛 協 会
青 森 県 隊 友 会 中 弘 支 部
弘 前 市 自 衛 隊 家 族 会

陸上自衛隊 弘前駐屯地の体制維持・強化に関する要望

武力によるロシアのウクライナ侵攻、中国による尖閣諸島周辺への領海侵入、北朝鮮による弾道ミサイル発射等、国際社会においては、地域紛争や国際テロなどが後を絶たず、我が国においても、取り巻く安全保障環境はより一層厳しさを増しております。

弘前駐屯地は、商工会議所が中心となり市民活動によって誘致し、昭和43年に開設されました。地域と共に歩んできた弘前駐屯地は、防衛だけではなく、災害時の支援のほか、まつりへの参加・協力など、地域経済の観点から地元にとってはなくてはならない存在であります。

一昨年、防衛に係る新たな戦略体系が策定され、自衛隊の配備についても再編が行われていると認識致しております。これまで弘前市民と共に歩んできた弘前駐屯地の体制を維持し、更なる強化をしていただくことを要望いたします。

令和6年10月24日

弘 前 市 市 長 櫻田 宏

弘 前 商 工 会 議 所 会 頭 今井 高志

弘前市議会議員有志による防衛議員連盟 会 長 尾崎 寿一

防 衛 協 会 津 軽 地 区 連 絡 協 議 会 会 長 工藤 武重
弘 前 市 防 衛 協 会

青 森 県 隊 友 会 中 弘 支 部 支 部 長 三上 知彦

弘 前 市 自 衛 隊 家 族 会 会 長 工藤 冬一



統合幕僚長

陸将 吉田圭秀

〒一六二・八八〇五
東京都新宿区市谷本村町五番一号
TEL: 〇三(三二六八)三一・一内三〇〇〇〇



大臣官房 施設監

もろはやと
茂 籠 勇 人

博士 (工学)

〒162-8801

東京都新宿区市谷本村町5-1

TEL : 03 (5362) 4850 (直通) 公用携帯: [REDACTED]

E-Mail: [REDACTED]



